



沖縄 慰霊の日 講演会

恩納村から世界へ

～今、私たちが未来に語り継ぎたいメッセージ～

6月23日の慰霊の日を迎えるにあたり、OISTで特別講演会を開催します。

OISTキャンパスがある「恩納村」に焦点を当て、登壇者の話を通して、この地で起こった戦争の記憶をたどります。いまを生きる私たちが、過去から何を受け取り、どう未来につなげていけるのか— 静かに思いを巡らせるひとときを、ご一緒できましたら幸いです。

登壇者



せと たかひろ

瀬戸 隆博

恩納村史編さん係職員。1992年に沖縄に移住し、沖縄戦研究者として恩納村史の戦争編を担当する。



ちばな ちあき

知花 千亜希

宜野湾市嘉数出身。やんばる本部町にルーツあり。OIST職員。



やまうち てるのぶ

山内 輝信

恩納村仲泊出身。9歳のときに沖縄戦を経験し、恩納村内で戦争体験を伝える活動を行っている。



まつだ みさと

松田 美怜

読谷村楚辺出身。OIST職員。

6月17日(火)

15:00-17:00 (開場 14:45)

講演会終了後にティータイムを予定しています。

OIST 講堂 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶 1919-1

参加無料

(予約制 5月16日(金)～)

500席限定

日本語(英語通訳あり)

詳細・予約はこちら

